

器具機械 18 血圧検査又は脈波検査用具

脈波計 70060000 一般医療機器 特定保守管理医療機器

BC チェッカーver10.00

【禁忌・禁止】

1. 電源投入時はセンサ部から常時赤外線が発光していますので、センサ部に眼を近づけないで下さい。
2. 電源投入時は怪我や炎症のある体の部位をセンサ部に接触させないで下さい。
3. 測定中、センサ部に当てた指先に強い痛みを感じたり、火傷したりしたときは、ただちに測定を中止し、必要に応じて医師の診断を受けて下さい。
4. 測定結果の自己診断、治療は危険ですので医師の指導に従って下さい。

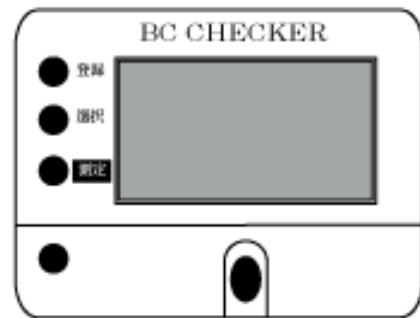


図 1

【形状・構造及び原理】

1. 構成

本体：図 1 参照

標準付属品：①本体用電源、②CD-R、③マウスパッド、④書類(取扱説明書等)

オプション品：①プリンタ、②プリンタ用電源、③外部センサ)

2. 寸法及び重量

本体寸法(mm)	248W×55×187D
本体重量(g)	860
本体電源重量(g)	260
プリンタ重量(g)	550
プリンタ電源重量(g)	470

3.電氣的定格(AC アダプタ仕様)

入力 AC90～115V 50/60Hz

出力 DC12V、300mA

4.作動・動作原理

- (1)本体のセンサ部に当てた指先に赤外線を照射し、指先の血液中のヘモグロビンがその一部を吸収した後、残った反射光を受光素子が電氣的信号として捉えます。
- (2)指先の末梢血管血流は循環しているため、反射光量は時間とともに変化しており、グラフ化すると光電脈波が得られます。
- (3)光電脈波を時間軸で2階微分すると加速度脈波が得られます。臨床データに基づき、加速度脈波の波形から22波形分類によるパターンマッチングなどで末梢血管血流の状態を評価・判定します。

取扱説明書を必ず参照下さい

【使用目的、効能又は効果】

健康管理のため、又は末梢血液循環の状態を診断するため、加速度脈波の状態を臨床データに基づいて評価します。

【品目仕様等】

電気安全性試験は平成9年2月18日、(財)日本電気協会電気用品試験所にて実施しました。

【操作方法又は使用方法等】

- (1) ACアダプタのプラグを本機器に接続し、電源スイッチを入れます。
- (2) 「登録」ボタンと「選択」ボタンを使い、被測定者の年齢と性別を登録します。「登録」ボタンは画面に表示された内容を確定し、「選択」ボタンは画面に表示される内容を変更します。
- (3) 本体のセンサ部に被測定者の指先(通常、左右いずれかの人差し指又は中指)を当て、「測定」ボタンをクリックし、測定を開始します。
- (4) 測定が終了すると、画面に測定結果が表示されます。必要に応じて測定結果を印刷します。
- (5) 外部センサを使用するときは、指先をセンサ部ではなく、外部センサに挿入し、(3)以降の手順で測定します。

【使用上の注意】

- (1) 脈拍の測定に使用しないで下さい。
- (2) 騒音のない静かな場所で測定して下さい。
- (3) 測定時はできるだけ体を動かさないで下さい。
- (4) 故障の原因になりますので、必ず専用

アダプタをご使用下さい。また本体用電源とプリンタ用電源をまちがえないよう、ご注意ください。

【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

1. 貯蔵方法

次のようなところに保管して下さい。

- ① 水等の液体のかからない場所
- ② 直射日光が当たらない場所
- ③ 高温(40℃以上)でない場所
- ④ 高湿(95%)でない場所

2. 耐用期間

製造日から5年間

【保守・点検に係る事項】

- (1) 故障した場合は自分で修理、分解せず、弊社までご連絡下さい。
- (2) 許可なく改造しないで下さい。
- (3) 本体の汚れは乾いたやわらかい布で拭き取って下さい。
- (4) 本製品に水又は化学薬品をかけると故障の原因になる場合があります。

【包装】

1式/1梱包

【製造販売業者及び製造業者の名称及び住所等】

株式会社フューチャー・ウエイブ

〒176-0013 東京都練馬区豊玉中 3-2-17

Tel: 03-5946-5922 Fax: 03-5946-5923

【主要文献及び資料請求先】

同上